

# たかくらっ子だより

発行責任者 渡辺 博明 発行日：令和4年1月31日

学校教育目標：自ら未来を拓き、共によりよく生きる子どもを育てる



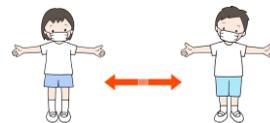
HPのQRコード

## まん延防止等重点措置の適用を踏まえて

すでにご承知の通り、郡山市は、1月27日(木)～2月20日(日)までの期間、まん延防止等重点措置が適用され、学校でも行動基準における対応が「レベル3」に引き上げられました。

この「レベル3」という数値ですが、文科省より提示された「衛生管理マニュアル」に基づいたものであり、3段階中、最も高い警戒レベルです。また、市内小中学校一斉での対応となっています。具体的には、下記の内容が「感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動」の例として挙げられ、「レベル3」の期間中は全て停止となります。

- 各教科等共通する活動…「児童同士が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」  
「近距離で一斉に大きな声で話す活動」
- 理 科…「児童同士が近距離で活動する実験や観察」
- 音楽科…「室内で児童が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
- 図工科…「児童同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動」
- 家庭科…「児童同士が近距離で活動する調理実習」
- 体育科…「児童が密集する運動」「近距離で組み合ったり接触したりする運動」



オミクロン株は、感染力が強く、一度発生するとクラスター化する可能性が強いです。比較的軽症との報道も出ていますが、全貌がいまだ見えないこと、重症者も確実に増えているという現状を踏まえ、「三密の回避」「手洗い・手指の消毒」「常時換気」「黙食」などの感染症対策も徹底していきます。

引き続き、ご家庭でも、朝の体調確認、検温等にご協力いただきますと共に、少しでも体調不良の様子が見られる時は、お子さんの登校を控えさせてください。また、マスクについては、「不織布マスク」の着用をお願いいたします。



## 力の限り、仲間と共に ～校内なわとび記録会～

1月21日(金)に、「校内なわとび記録会」を実施しました。当初、2月4日(金)を予定していましたが、オミクロン株の感染拡大を見越し、2週間前倒しで実施しました。

振り返れば、昨年度は、1月半ばから1カ月ほど、県の緊急対策期間と重なってしまったため、学年対抗の長縄跳びを行うことができませんでした。3学期が始まり、「いざ！練習」と力が入ってすぐだったため、子どもたちには悔しい思いをさせていただきました。特に、当時の6年対5年の勝負は見応えがあり、目標を目指して切磋琢磨することが大いに期待されていました。そんなこともあってか、今年は、卒業生の思いを胸に跳んでいるようにさえ感じました。



練習期間の短縮により、望んだ結果が出なかった子もいましたが、どの子も最後まであきらめず、力の限り跳び続けていて、その姿には胸を打たれるものがありました。また、大声は出せなくても、友達のジャンプを真剣に見つめ、拍手を送り続ける姿には、仲間を思う気持ちを感じました。

これからも、完全な形ではなくても、節目となる活動や学校行事が実施できるよう努め、子どもたちの成長の場を大切にしていきます。



持久跳び



種目跳び



長縄跳び